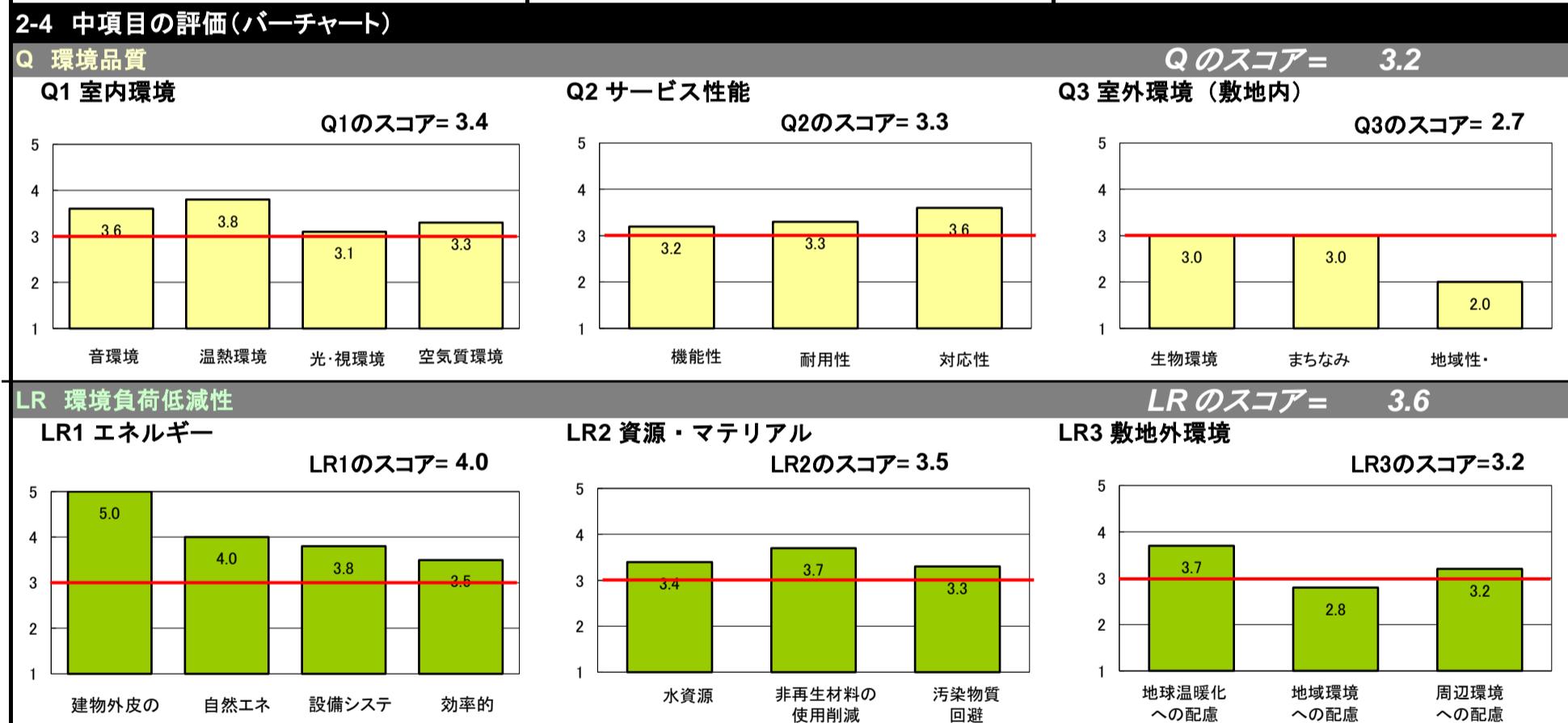
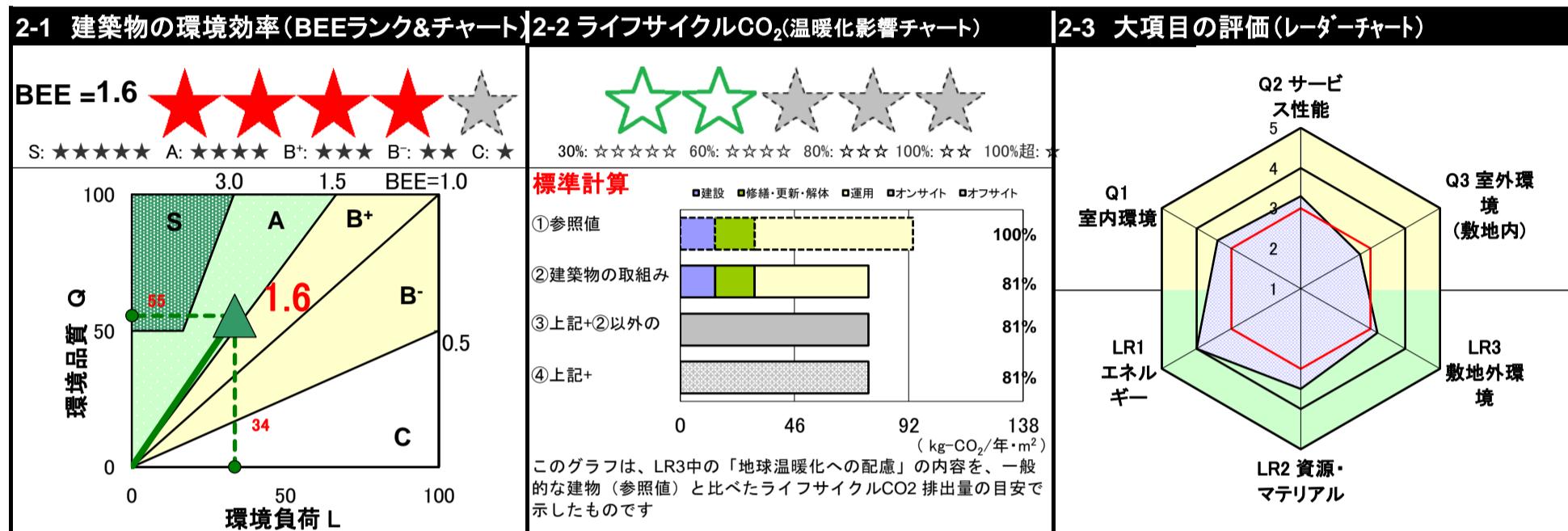


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	コベルコ・コンプレッサ 播磨新事務所 建設工事	階数	地上2F、地下0F
建設地	兵庫県加古郡播磨町新島41-1、38	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22条区域	平均居住人員	460 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,800 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年9月5日
敷地面積	10,939 m ²	作成者	嶋原悟
建築面積	3,041 m ²	確認日	2024年9月5日
延床面積	5,842 m ²	確認者	中谷真



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
兵庫県加古郡に建設される自社オフィスビルである。 事務室に明るさセンサーによる自動調光制御を採用、空調機を床吹出し方式とする等、快適なオフィス空間となるよう計画している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
・全面的にF★★★★の建築材料を採用し、空気質環境の向上に配慮している。	・リフレッシュスペースを十分に確保することにより、快適なオフィス空間の向上を図っている。 ・階高や空間形状にゆとりを確保することで、建物の更新性に配慮している。	・植栽による修景、良好な景観形成へ配慮した取り組みがある。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。 ・ハイサイドライトによる自然エネルギー利用の取り組みがある。	・リサイクル材の採用により、非再生性資源の使用量削減に寄与している。	・光害対策ガイドラインチェックリストの項目の過半を満足している。 ・広告物照明はない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される